

先生各位

総合検査案内改定に関するご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、総合検査案内改定に伴い、下記の項目におきまして掲載内容の見直しを行いましたのでご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《備考の見直し》

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	内容	2022年版	2021年版
P.26	0766	ヘパリン			
P.49	3986	ループスアンチコアグラント			
P.50	7894	HIT抗体（血小板第4因子・ヘパリン複合体抗体）			
P.95	1981	プロトロンビン値（PT）	備考	記載なし ※P138の「凝固検査用検体の取り扱い」を参照	採血後、速やかに（1時間以内に）常温で1,500xg、15分間（または2,000xg、10分間）遠心分離し、血漿を凍結保存
	1983	APTT（活性化部分トロンボプラスチン時間）			
	1986	フィブリノーゲン			
	1989	FDP			
	2019	プラスミノーゲン活性			
	2020	アンチプラスミン活性			
	1993	アンチトロンビン活性（AT）			
	1992	D-Dダイマー定性			
	2037	D-Dダイマー定量			
P.96	2024	PIC （ α_2 プラスミンインヒビター・プラスミン複合体）			
	2016	プロテインC抗原量			
	2017	プロテインC活性			
	2034	プロテインS抗原量			
	2031	プロテインS活性			
	0942	C ₁ -インアクチベーター（C ₁ -INH）活性			

※ P.138 に「凝固検査用検体の取り扱い」を掲載しているため、該当項目への個別記載は削除

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	内容	2022年版	2021年版
P.97	1997	凝固第Ⅱ因子	備考	記載なし ※P138の「凝固検査用検体の取り扱い」を参照	採血後、速やかに（1時間以内に）常温で1,500xg、15分間（または2,000xg、10分間）遠心分離し、血漿を凍結保存
	1998	凝固第Ⅴ因子			
	1999	凝固第Ⅶ因子			
	2000	凝固第Ⅷ因子			
	2001	凝固第Ⅸ因子			
	2002	凝固第Ⅹ因子			
	2003	凝固第ⅩⅠ因子			
	2004	凝固第ⅩⅡ因子			
	2005	凝固第ⅩⅢ因子			
	2008	凝固抑制第Ⅷ因子			
	2009	凝固抑制第Ⅸ因子			
	2007	凝固第Ⅷ因子様抗原 （フォン・ヴィレブランド因子抗原）			
	2006	フォン・ヴィレブランド因子活性 （WF、リストセチンコファクター）			
2033	フォン・ヴィレブランド因子マルチマー解析				
P.98	2012	可溶性フィブリンモノマー複合体			
	7241	ADAMTS13活性			
	7036	ADAMTS13インヒビター定量			

※ P.138 に「凝固検査用検体の取り扱い」を掲載しているため、該当項目への個別記載は削除

《新規掲載項目》

総合検査案内	検査コード	検査項目名称
P.41	0420	特異的IgE CAPシングルアレルゲン一覧の表中 （m218）Asp f 1（アスペルギルス由来）
P.67	0774	特異的IgG 鳥
P.68	0441	梅毒定量 TP抗体
P.73、P.125	0619	サイトメガロウイルス核酸定量
P.76	2090	風疹ウイルス抗体 IgG【CLIA法】
P.81	2011	HIV-1/2特異抗体
P.90	0694	組織因子経路インヒビター2（TFPI2）
P.129	7218	EGFR遺伝子変異解析コバS2
P.132	—	シングルサイト検査（血縁者向け検査）
P. (58) ~ (73)	—	TFAコード・JLAC10コード一覧

《削除項目》

検査コード	検査項目名称
0322	グリココール酸 (CG)
0740	遊離フェニトイン
0738	遊離バルプロ酸
1356	抗甲状腺マイクロソーム抗体半定量【PA法】 ^{注)}
1357	抗サイログロブリン抗体半定量 (抗Tg抗体)【PA法】 ^{注)}
2418	ガストリン
2636	アンギオテンシン I
2637	アンギオテンシン II
1165	特異的IgE CAPシングルアレルゲン一覧の表中 (k74) 絹
5354	インフルエンザA/Bウイルス抗原【イムノクロマトグラフィー法】
1580	麻疹ウイルス抗体【HI法】血清
1780	麻疹ウイルス抗体【HI法】髄液
1826	HIV-1抗体
5629	HIV-2抗体
7814	EGFR遺伝子変異解析

注) 抗甲状腺マイクロソーム抗体半定量【PA法】、抗サイログロブリン抗体半定量【PA法】については、
 試薬販売中止のため受託中止が予定されています。現時点では日程が未定のため、改めてご案内させていただきます。